

律例改正表
完

CZ
711
037

036291-000-2

CZ-711-037

律例改正表

松本 清光/編

M10

BBP-1029



律例改正表
完

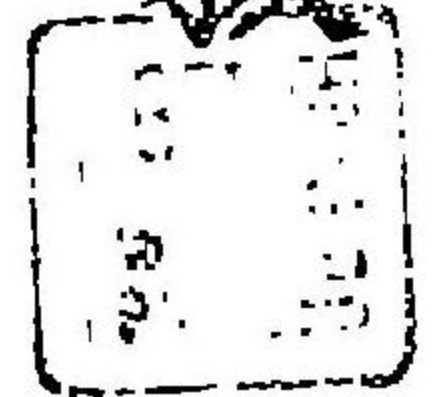
CZ
711
C37

松本清光編輯

律例改正表

明治十年
八月出版

相原氏藏板



律例改正表

凡例

- 此ノ表明治六年改定律例御頒以後追々制定改正増補アル者ヲ輯録ス其列載スル處公布ノ年月日ニ不拘律名ノ順次ニ從ヒ之ヲ部分ス
- 一公布達中律例改正ニ在ラスシテ其律例ニ關係セル者ハ各部末ニ付録ス
- 一改正再三ニ至リ即今廢止ニ屬スル分モ沿革ヲ看ルカ為、盡ク記載ス故ニ即今已ニ改廢ニ係ル者ハ冒頭●印ヲ付シ其他ハ○印ヲ付シ以テ看者ニ便ニス

改定律例頒布

第百六号

六年六月十三日

今般別冊改定律例ヲ頒布候條来ル七月十日ヨリ一般施行可致就テハ偽造寶貨ノ犯人即決所断地方官ニ御委任相成居候處自今被廢止從前單行頒布ノ律例及ヒ律案指令等モ一切同日ヨリ援引不相成細領新例ニ正條無之者ハ更ニ可伺出且百日

法律例改正表

特55

表明治六年改定律例御頒以後
追々制定改正増補アル者ヲ輯録ス
其列載スル處公布ノ年月日ニ不拘
律名ノ順次ニ從ヒ之ヲ部分ス

一公布達中律例改正ニ在ラスシテ其
律例ニ關係セル者ハ各部末ニ付録
ス

一改正再三ニ至リ即今廢止ニ屬スル
分モ沿革ヲ看ルカ為、盡ク記載ス故
ニ即今已ニ改廢ニ係ル者ハ冒頭●
印ヲ付シ其他ハ○印ヲ付シ以テ看
者ニ便ニス

改定律例頒布

第百六号

六年六月十三日

今般別冊改定律例ヲ頒布候條来ル

七月十日ヨリ一般施行可致就テハ

偽造寶貨ノ犯人即決所斷地方官ニ

御委任相成居候處自今被廢止從前

單行頒布ノ律例及ヒ律案指令等モ

一切同日ヨリ援引不相成綱領新例

ニ正條無之者ハ更ニ可同出且百口

今般別冊改定律例ヲ頒布候條来ル
 七月十日ヨリ一般施行可致就テハ
 偽造寶貨ノ犯人即決所断地方官ニ
 御委任相成居候處自今被廢止從前
 單行頒布ノ律例及ヒ律案指令等モ
 一切同日ヨリ援引不相成綱領新例
 ニ正條無之者ハ更ニ可伺出且百日
 以下懲役犯人服役致シ難キ地方ハ
 笞杖實決不苦候條此旨相達候事

○圖

(第五十七号) 七年五月廿五日創定御布告
 滯獄罪囚減役例圖

○凡懲役十年以下ノ罪人疑難等ニ係リ
 口供甘結後滯獄三十日以外ニ及フ者
 ハ並ニ三十日ヲ除ク外曠過スル日數
 ヲ本罪内ニ算入シテ罪ヲ科ス其收贖
 贖罪ニ該ル者ハ本罪日數ヲ金數ニ折
 算シ曠過スル日數ヲ扣除シテ餘ル金
 數ヲ追徴ス若シ滯獄ノ日數本罪ニ過
 ル者ハ直ニ放免ス

例

贖罪七十五錢 本罪懲役十日ニシテ一日曠過スル如キ一日ヲ本罪
 内ニ算入シテ罪ヲ科ス收贖ニ該ル者ハ十日以上一
 日ヲ二錢五厘ニ折算シ扣除シテ餘ル二十二錢五厘
 ヲ追徴シ贖罪ニ係ル者ハ一日ヲ七錢五厘ニ折算シ
 扣除シテ餘ル六十七錢五厘ヲ追徴ス以下ニ準ス

贖罪四十五錢 二十日 收贖五十錢	贖罪四十五錢 三十日 收贖七十五錢	贖罪三十四 四十日 收贖一十四
------------------------	-------------------------	-----------------------

贖罪三十五錢 五十日 收贖一百廿五錢	贖罪四十五錢 六十日 收贖一百五十錢	贖罪五十五錢 七十日 收贖一百七十五錢
--------------------------	--------------------------	---------------------------

贖罪六十四	贖罪四十五錢	贖罪七十五錢
-------	--------	--------

贖罪四廿五錢
 二十日
 收贖五十錢

贖罪四廿五錢
 三十日
 收贖七十五錢

贖罪三十四
 四十日
 收贖一百

贖罪三十五錢
 五十日
 收贖一百廿五錢

贖罪四十五錢
 六十日
 收贖一百五十錢

贖罪五十五錢
 七十日
 收贖一百七十五錢

贖罪六十四
 八十日
 收贖二百

贖罪六十五錢
 九十日
 收贖二百二十五錢

贖罪七十五錢
 百日
 收贖二百五十錢

贖罪十五四
 一年
 收贖三十四

本罪懲役一年ニシテ三十日曠過スル如キ三十日ヲ
 本罪内ニ算入シテ罪ヲ科ス收贖ニ該ル者一年以上ハ
 一日八厘ニニ折算スルヲ以テ三十日ヲ二十四錢
 六厘六毛ニ折算シ扣除シテ餘ルニ四七十五錢三厘
 ヲ追徴シ贖罪ニ係ル者ハ一日ヲ四錢一厘一毛ニ折
 算スルヲ以テ三十日ヲ一四二十五錢三厘ニ折算シ
 扣除シテ剩ル十三四七錢六厘ヲ追徴ス以下之ニ準
 ス

贖罪廿五五錢
 一年半
 收贖四四五十錢

贖罪三十四
 二年
 收贖六十四

贖罪三十四半錢
 二年半
 收贖七四五十錢

贖罪四十五四
 三年
 收贖九四

贖罪六十四
 五年
 收贖十五四

本罪懲役五年ニシテ百日曠過スル如キ百日ヲ本罪
 内ニ算入シテ罪ヲ科ス贖罪ニ該ル者ハ一日ヲ三錢
 二厘八八ニ折算スルヲ以テ百日ヲ三四二十八錢八
 厘ニ折算シ扣除シテ餘ル五十六四七十一錢二厘ヲ
 追徴ス餘之ニ準ス

贖罪七十四
 七年
 收贖二十一四

本罪懲役七年ニシテ二百日曠過スル如キ二百日ヲ
 本罪内ニ算入シテ罪ヲ科ス贖罪ニ該ル者ハ一日ヲ
 二錢七厘四毛ニ折算スルヲ以テ二百日ヲ五四四十
 八錢ニ折算シ扣除シテ餘ル六十四四五十二錢ヲ追
 徴ス

贖罪八十四
 十年
 收贖三十四

本罪懲役十年ニシテ三百日曠過スル如キ三百日ヲ
 本罪内ニ算入シテ罪ヲ科ス贖罪ニ該ル者ハ一日ヲ
 二錢一厘九毛ニニ折算スルヲ以テ三百日ヲ六四
 十七錢六厘ニ折算シ扣除シテ餘ル七十三四四十二
 錢四厘ヲ追徴ス

凡華士族破廉耻甚ノ罪ヲ犯シ本罪百
 日以下ハ滯獄日數ニ拘ハラス除族ニ
 止メ一年以上ハ滯獄日數ヲ本罪内ニ
 算入シテ罪ヲ科ス

凡犯罪存留養親者本罪百日以下ハ滯

凡華士族破廉耻甚ノ罪ヲ犯シ本罪百
日以下ハ滯獄日數ニ拘ハラス除族ニ
止メ一年以上ハ滯獄日數ヲ本罪内ニ
算入シテ罪ヲ科ス
凡犯罪存留養親者本罪百以下ハ滯
獄日數ヲ扣除シテ剩ル日數ヲ收贖シ
一年以上ハ滯獄百日ニ滿レハ扣除シ
テ剩ル日數ヲ第五條ニ照シ棒鎖ニ處
シ仍ホ剩ル日數ヲ收贖ス
凡過失殺傷收贖及ヒ養贍埋葬金若ク
ハ盜贓賠償等ハ各本法ヲ盡シ此例ヲ
用ヒス

(第七十九号) 七年七月廿三日御布告

○本年^五月第五十七号滯獄罪因減役例圖
布告候處責付スル者ハ此例ニ在ラス

候條此旨布告候事

○名例律

五刑

(第百十三号) 八年六月廿九日御布告

改定律例第四條增加

第四條增加

凡上告シテ破毀ヲ得タル罪犯其懲役
ノ年日數ハ原裁判言渡ノ日ヨリ起算
シ獄舍勾置監護ノ日數本罪ニ過ル者
ハ直ニ放免ス其上告ノ不當ナル者ハ
裁判言渡ヨリ上告ニ至ル迄ノ時間及
ヒ勾置監護ノ日數ヲ限内ニ算入スル
トヲ得ス若シ檢事ノ上告ニ係レハ不
當ナル者ト雖モ仍ホ限内ニ算入ス

(附例)(第十七号) 八年七月十四日司法省達

裁判言渡ヨリ上告ニ至ル迄ノ時間及
ニ勾置監護ノ日數ヲ限内ニ算入スル
トヲ得ス若シ檢事ノ上告ニ係レハ不
當ナル者ト雖モ仍ホ限内ニ算入ス

(附例)(第十七号)八年七月十四日司法省達

各裁判所
各縣

○本年第一百十三号改定律例第四條增加
御布告ニ付上告セサル者懲役ノ年日
數計算之儀正院へ相伺候處尤之通御
朱書相成候條為心得此旨相達候事
伺之趣改定律例第四條ニ依リ刑名宣
告ノ日ヨリ計算可致事

(附例)(第三百三十六号)六年十月八日御布告

○明治五年壬申中懲役人年限ノ儀八十
二月二日ヲ以テ一月ト算計可致此旨
布告候事

閏刑

(第四十三号)七年四月十三日御布告

○改定律例第十六條中附籍ヲ入籍ニ改
メ候條此旨布告候事

(第六十九号)七年六月廿五日御布告

○改正閏刑律中禁錮ヲ禁獄ニ被改候條
此旨布告候事

(附例)(第十六号)七年七月十四日司法省達

各裁判所
各府縣

○今般禁錮ヲ禁獄ニ改メラレ候ニ付テ
ハ獄舎ノ儀ハ從來ノ牢獄ト振合モ相
違ニ付即時新築相成兼候都合モ可有
之追テ獄舎建築法及ヒ獄則等御達シ

○今般禁錮ヲ禁獄ニ改メラレ候ニ付テハ獄舎ノ儀ハ從來ノ牢獄ト振合モ相違ニ付即時新築相成兼候都合モ可有之追テ獄舎建築法及ヒ獄則等御達シ追ハ私宅ニ於テ禁獄ノ振合ヲ以テ一室ニ締リ相付テ濫リニ出入等無之様處置可致置最モ罪名ノ儀ハ即今ヨリ引直シ本犯へ可相達候此旨可相心得候事

官吏犯公罪條例

(第二百九十三号) 六年八月九日御布告

●凡教導職公罪及ヒ過誤失錯ノ罪ヲ犯ス者奏任以上ハ華族贖罪例ニ依リ判任ハ士族贖罪例ニ依ル其私罪ヲ犯ス者ハ一体ニ閔刑ニ處ス

(第四十六号) 七年四月廿三日御布告

●凡官吏公罪ヲ犯シ罰俸ニ該ル者刑名宣告ノ後ニ昇官スル片ハ原官等級ニ依リ降官スル片ハ降官等級ニ依テ其俸ヲ追ス

(第百十七号) 七年十二月四日御布告

●神官ノ公私罪ヲ犯ス者ハ並ニ教導職犯罪例ニ依ル

(第四十八号) 九年四月十四日御布告第二項

○新律細領改定律例中官吏ノ公罪ニ係ル者ヲ廢ス

公罪贖例圖、公罪罰俸例圖、官吏犯公罪同僚犯公

罪、公事失錯、失出入罪、及ヒ改定律例第百五十四條等ノ類

官吏犯私罪條例

○新律細領改定律例中官吏ノ公罪ニ係ル者ヲ廢ス

公罪贖例圖公罪罰俸例圖官吏犯公罪同僚犯公罪公事失錯失出入罪及亡改定律例第百五十四條等ノ類

官吏犯私罪條例

(第三十号)八年二月廿二日御布告

等外吏ニ準スル者犯罪條例九ノ通相定候條此旨布告候事

條例

○凡等外吏ニ準スル者戸長ヲ除クノ外罪ヲ犯スニ俸給等外四等ノ金額ニ及ハサル者及七日雇ノ者ハ並ニ本籍ヲ以テ論ス

犯罪存留養親條例

(第四十二号)九年四月一日御布告

改定律例名例律第三十八條改正

○第三十八條 凡侍養子孫ト稱スルハ年十六以上ノ者ヲ謂フ若シ家ニ十六以上ノ男ナシト雖モ妻若クハ女年十六以上ノ者アレハ留養スルヲ聽サス

懲役人又犯罪條例

(第二十二号)九年二月廿八日御布告増補

●凡懲役終身ノ囚人又百日以下ノ罪ヲ

犯ス者ハ第五條ニ照シテ棒鎖ヲ科ス

■一年以上ノ罪ヲ犯ス者ハ四日以

上七日以下ノ棒鎖五年以上ノ罪ヲ犯

ス者ハ八日以上十日以下ノ棒鎖ヲ科

ス懲役終身ノ罪ヲ犯ス者ハ絞

懲役人又犯罪條例

(第二十二号) 九年二月廿八日御布告増補

凡懲役終身ノ囚人又百日以下ノ罪ヲ犯ス者ハ第五條ニ照シテ棒鎖ヲ科ス
一年以上ノ罪ヲ犯ス者ハ四日以上七日以下ノ棒鎖五年以上ノ罪ヲ犯ス者ハ八日以上十日以下ノ棒鎖ヲ科ス懲役終身ノ罪ヲ犯ス者ハ絞

(第二十五号) 十年三月二日改正御布告

凡懲役終身ノ囚人又一年以上ノ罪ヲ犯ス者ハ四日以上七以下ノ棒鎖改テ四日以上六日以下ノ棒鎖五年以上ノ罪ヲ犯ス者ハ八日以上十日以下ノ棒鎖改テ七日以上九日以下ノ棒鎖懲役終身ノ罪ヲ犯ス者ハ絞改テ棒鎖十日

老少廢疾收贖條例

(第三十六号) 六年三月十五日司法省布達

先般罪囚ノ年ヲ算スル生年ノ月數ト本年ノ月數ト通算シ十二月ヲ以テ一年トナスト御布令有之ニ付猶又條例別紙ノ通相定候條之ニ照依シテ計算可致此旨相達候事
凡年七十以上十五以下ト稱スル者ハ生年本年ノ月數ヲ通算シ滿七十年滿十五年ニ至ル者ヲ謂フ八十以上十歳以下ト稱スル等モ亦之ニ准ス

給没贓物條例

(第二百七十号) 六年七月廿四日制定御布告

凡正駐轉輾シテ遠地ニ在ル者其郵遞費用ハ本犯資力ナケレハ本主ニ償ハ

給没贓物條例

(第二百七十号) 六年七月廿四日制定御布告

○凡正贓轉輸シテ遠地ニ在ル者其郵遞費用ハ本犯資力ナケレハ本主ニ償ハシム若シ本主郵遞ノ經費ヲ厭フ者ハ正贓所在ノ地ニ於テ其品ヲ販賣シ金圓ヲ本主ニ還給ス

附例第二十八号 七年九月廿五日司法省達

各裁判所

各府縣

○強竊盜枉法不枉法坐贓追徵法是迄及指令置矣向モ有之處今般尤之通更ニ相達シ矣條此旨可相心得矣事強竊盜枉法不枉法坐贓已ニ費用スル者資力ヲ以テ賠償セシムルノ法本犯着服妻子ノ衣服粧具若クハ炊具ヲ除クノ外資力ノ有ル限リヲ追シテ數ニ充ツ
但已レニ入サル坐贓ハ此限ニアラス

同僚犯公罪

(第四百三十四号) 六年十二月廿八日御布告

改定律例第七十六條改正

○凡府縣官吏ハ知事及ヒ令ヲ長官ト為シ參事ヲ判官ト為シ屬ヲ主典トナス其公罪ヲ犯ス者ハ此例ニ依リ遞減シテ罪ヲ科ス

再犯加等罪例條例

(第二百六十七号) 六年七月廿四日制定御布告第一項

○凡監守及ヒ常人盜再犯スル者ハ竊盜ト同ク並ニ後犯ノ本罪ニ等ヲ加フ

再犯加等罪例條例

(第百六十七号) 六年七月廿四日制定御布告第一項

○凡監守及七常人盜再犯スル者ハ竊盜
ト同ク並ニ後犯ノ本罪ニ等ヲ加フ

(第百四号) 九年七月廿二日御布告

○凡初犯再犯各盜罪ヲ犯シ已ニ斷決ヲ
經テ又盜罪ヲ犯ス者ハ其輕キ所ノ盜
罪三犯ヲ以テ論ス若シ後犯ノ罪重キ
者ハ重キニ從テ論ス假令ハ初犯竊盜
再犯強盜ニシテ三犯監守盜ナル者ハ
並ニ竊盜三犯ヲ以テ論ス初犯監守盜
再犯竊盜ニシテ三犯常人盜三百圓以
上ナル者ハ常人盜ヲ以テ論シ初犯竊
盜ニシテ再三犯強盜ナル者ハ強盜再
犯ヲ以テ論スルノ類

(第百二十六号) 九年十月十三日改正御布告

○凡初犯再犯各盜罪ヲ犯シ已ニ斷決ヲ
經テ又盜罪ヲ犯ス者ハ其輕キ所ノ盜
罪三犯ヲ以テ論ス若シ後犯ノ罪重キ
者ハ重キニ從テ論ス假令ハ初犯竊盜
再犯強盜ニシテ三犯監守盜ナル者ハ
竊盜三犯ヲ以テ論シ初犯竊盜ニシテ
再犯三犯強盜ナル者ハ強盜再犯ヲ以
テ論スルノ類

(第百三十七号) 九年十二月八日制定御布告

○凡初犯竊盜ニシテ再犯監守盜若クハ
常人盜ナル者及七初犯監守盜ニシテ
再犯常人盜若クハ竊盜ナル者及七初
犯常人盜ニシテ再犯監守盜ナル者ハ
並ニ後犯ノ本罪ニ等ヲ加フ

○凡初犯竊盜ニシテ再犯監守盜若クハ常人盜ナル者及ヒ初犯監守盜ニシテ再犯常人盜若クハ竊盜ナル者及ヒ初犯常人盜ニシテ再犯監守盜ナル者ハ並ニ後犯ノ本罪ニ一等ヲ加フ

斷罪無正條條例

(第三百三十四号)七年十二月十八日御布告

○凡罪ヲ斷スルニ正條アリト雖モ所犯情狀輕キ者ハ仍ホ情法ヲ酌量シテ輕減スルヲ聽シ減シテ五等ニ過ルヲ得ス

附例第三十二号 七年十二月廿五日 司法省達

各裁判所

裁判所之レ無キ

府 縣

別紙之通正院ヨリ被相達矣ニ付テハ懲役十年以下ノ罪囚ハ裁判官ノ酌量ヲ以テ減等例ニ照シ情法允當候様處斷可致候得共懲役終身以上減等ノ情狀アル者ハ御達面ノ通可相心得候條此旨相達候事

司法省

○各例律斷罪無正條條例相定第三百三十四号ヲ以テ布告候ニ付懲役終身以上減等ノ情狀アル者ハ酌減ノ意見ヲ添其省ノ決ヲ取ルヘキ旨裁判所并裁判所無之府縣へ可相達候事

○職制律

(第四十八号)九年四月十四日御布告第一項

○新律細領改定律例中職制律ヲ廢ス

所并裁判所無之府縣へ可相達矣事

○職制律

(第四十八号)九年四月十四日御布告第一項

○新律細領改定律例中職制律ヲ廢ス

但私借官物律例ハ改メテ賊盜律

監守自盜ノ部ニ入ル

○戸婚律

(第二十九号)七年三月十四日御布告

○改定律例第百八條刑法ニ關係無之二

付刪除候條此旨布告候事

但明治五年九月第二百八十五号布

令ハ是迄ノ通可相心得事

(附例)第三十号)七年十二月二十日 司法省達

各裁判所

各府縣

○官林及ヒ社寺境内ノ竹木ヲ擅伐シ

テ橋梁等ニ用ユル者代價追徴左之

通相達候此旨可相心得事

○官林及ヒ社寺境内ノ官有ニ係ル竹

木ヲ擅伐シテ民費ニ係ル橋梁及ヒ

社寺修繕等ニ用ユル者ハ違令輕重

ニ問フテ代價ヲ追徴ス

○賊盜律

監守盜條例

(第二百六十七号)六年七月廿四日制定御布告第二項

●凡監守盜再犯スル者ハ財ヲ得スト雖

モ一等ヲ加フ三犯三十日以下懲役終

身三十日以上絞

監守盜條例

(第二百六十七号) 六年七月廿四日創定御布告第二項

凡監守盜再犯スル者ハ財ヲ得スト雖

モ一等ヲ加フ三犯三十田以下懲役終

身三十田以上絞

(第三百四十九号) 六年十月十七日創定御布告第二項

凡監守自盜財ヲ得サル者ハ懲役六十

日

(第百一号) 九年七月六日御布告

監守盜常人盜條例

凡監守盜二百田以上及ヒ常人盜三百田以上絞ニ處

スル律ヲ改メ監守盜百五十田以上常人盜二百五

十田以上並ニ懲役終身

監守盜條例

凡監守盜再犯スル者ハ財ヲ得スト雖

モ一等ヲ加フ三犯三十田以下懲役十

年三十田以上懲役終身

私借官物律

(第七十四号) 九年五月十九日御布告

改定律例中私借官物律例ヲ廢シ云云

常人盜條例

(第二百六十七号) 六年七月廿四日創定御布告第三項

凡常人盜再犯スル者ハ財ヲ得スト雖

モ一等ヲ加フ三犯四十田以下懲役終

身

(第百一号) 九年七月六日改正御布告

○監守盜常人盜條例改正(監守盜ノ部)

常人盜條例

○凡常人盜再犯スル者ハ財ヲ得スト雖

モ一等ヲ加フ三犯四十田以下懲役十

年四十田以上懲役終身

(第百一号) 九年七月十八日改正御布告

○監守盜常人盜條例改正(監守盜ノ部)

常人盜條例

○凡人盜再犯スル者ハ財ヲ得スト雖
モ一等ヲ加フ三犯四十口以下懲役十
年四十口以上懲役終身

強盜條例

(第百六十九号) 六年七月廿四日創定御布告

○凡強盜脅誘セラレ畏懼隨行二次ニ及
フ者ハ本律ニ依テ科シ減等ノ例ヲ用
ヒス

(第二十五号) 十年三月二日改正御布告第二項

強盜律

○凡強盜兇器ヲ持セズ入ヲ殺傷スル者
ハ皆斬絞ニ處スル律ヲ改メ殺ス者ハ
斬傷スル者ハ懲役終身

○其兇器ヲ持スル者ハ財ヲ得スト雖モ
首ハ絞從ハ懲役終身改テ首ハ懲役終
身從ハ懲役十年財ヲ得ル者ハ皆斬改
テ皆懲役終身其財ヲ得スト雖モ人ヲ
殺傷スル者亦同シ改テ殺ス者ハ皆斬
傷スル者ハ皆懲役終身
○若シ盜ニ因テ姦スル者ハ成否ヲ論セ
ス絞改テ懲役終身

竊盜條例

(第百六十六号) 六年七月廿三日創定御布告

○凡竊盜四犯財ヲ得ル者ハ贓ノ多寡ヲ
論セス懲役終身

(第七十四号) 九年五月十九日改正御布告第二項

○凡客屋倉戸及シ工人舟子脚夫馬丁車
力等其寄託ヲ受ル所ノ財物ヲ盜ム者

論セズ懲役終身

(第七十四号) 九年五月十九日改正御布告第二項

○凡客屋倉戸及し工人舟子脚夫馬丁車力等其寄託ヲ受ル所ノ財物ヲ盗ム者ハ並ニ竊盜ヲ以テ論ス一等ヲ加ヘ罪懲役終身ニ止ル

(第二十五号) 十年三月二日改正御布告第三項

竊盜律

○若シ盗ニ因テ過失殺スル者ハ絞改テ懲役終身

雇人盜家長財物律

(第七十四号) 九年五月十九日改正御布告

○凡雇人家長ノ財物ヲ盗ム者ハ竊盜ヲ以テ論シ一等ヲ加ヘ管守者ハ又一等ヲ加ヘ並ニ罪懲役終身ニ止ル

盜賊竊主條例

(第二百廿七号) 六年六月廿五日制定御布告

○凡竊盜ノ竊主再犯以上ニ係ル者ハ律ニ照シ造意不造意同行不同行分贓不分贓ヲ分テ並ニ犯數ニ計ヘ竊盜ト同ク罪ヲ治ス

○訴訟律

(第二百九十八号) 六年八月十二日御布告

○訴訟律内越訴條廢止

○受贓律

官吏受財條

(第二百六十号) 六年七月廿日制定公布

○受贓律

官吏受財條

(第二百六十号) 六年七月廿日制定公布

○凡枉法不枉法ヲ以テ論シ及ヒ准シテ論スル罪平民ハ等外人ト同ク罪ヲ科ス

○詐偽律

偽造寶貨條例

(第二百三十一号) 六年六月廿日制定公布

○凡紙幣ニ印スル漏印及ヒ倒用スル者ハ一張ニ懲役十日三張毎ニ一等ヲ加ヘ罪懲役七十日ニ止ル若シ検査官吏朦朧交收スル者罪亦同

(第二十五号) 十年三月二日改正御布告第四項

偽造寶貨律

○凡寶貨ヲ偽造シ己ニ行使スル者首ハ斬改テ懲役終身從及ヒ匠人若クハ情ヲ知テ買使スル者ハ懲役終身改テ懲役十年其雜役ニ供スル者ハ懲役十年改テ懲役七年

偽造斛斗秤尺條例

○凡斛斗ノ邊縁ヲ増補シ秤量ノ標星懸紐ヲ変換シテ利ヲ圖ル者ハ懲役一年半情輕キ者ハ不應為律ニ問ヒ輕重ヲ分ツ

○犯姦律

犯姦條例

(第二百七十三号) 六年七月廿八日制定御布告

○凡妻妾ヲ縱容シテ入ト通姦セシムル

○犯姦律

犯姦條例

(第三百七十三号) 六年七月廿八日制定御布告

○凡妻妾ヲ縱容シテ人ト通姦セシムル者ハ本夫姦夫姦婦各懲役一年因テ財ヲ圖ル者ハ枉法ニ准シ重キニ從テ論ス

(第三百四十九号) 六年十月十七日制定御布告第三項

○強姦死ニ致ス者ハ斬

(第三百七十四号) 六年七月三十日改正御布告

改正居喪犯姦律

○父母舅姑夫ノ喪ニ居リ姦ヲ犯ス者ハ各凡姦ニ一等ヲ加フル律ヲ改メ父母舅姑ノ喪ニ居リ姦ヲ犯ス者ハ凡姦ヲ以テ論シ夫ノ喪ニ居リ姦ヲ犯ス者ハ有夫ヲ以テ論ス相姦スルノ人ノ並ニ同罪

犯姦條例

(第一号) 九年二月十二日御布告

○改定律例第二百六十七條私娼街賣條例廢止

(附例)(第十号) 七年五月十三日司法省達

今般犯姦ノ儀ニ付左ノ通り於當省議定候條此旨可相心得事

○凡姦事他人ノ指稱ニ係ル者ハ論スルコト勿レ

○雜犯律

失火條例

(第二百九十九号) 六年八月十二日御布告

改定律例第二百七十五條改正

○第二百七十五條 凡火ヲ失シテ人ヲ

失火條例

(第二百九十九号) 六年八月十二日御布告

改定律例第二百七十五條改正

○第二百七十五條 凡火ヲ失シテ人ヲ
焼死ニ致ス者ハ死屍、多寡ヲ論セス
一等ヲ加フ其同居一等親ノ尊長ヲ燒
死ニ致ス者ハ懲役百日ニ等親以下ノ
尊長ハ各一等ヲ遞減シ卑幼ハ各等親ニ
照シ尊長ニ三等ヲ減シテ罪致人燒死
律ヨリ輕キ者ハ減セス其各居ニ係ル
者ハ等親尊卑ヲ論セス並ニ致人燒死
ト罪同

得遺失物律

(第五十五号) 九年四月十九日御布告

新律綱領得遺失物律九ノ通改正シ改
定律例第二百八十二條第二百八十三
條第二百八十四條第二百八十五條第
二百八十六條ヲ刪除候條此旨布告候
事

○凡遺失ノ物ヲ得隱シテ官ニ送ラス及
ヒ主ニ還サ、ル者ハ官私ヲ分タス竊
盜ニ準シテ論シ一等ヲ減シ並ニ物ヲ
追シテ官私ニ還給シ主ナキハ官ニ入
ル

○若シ官私地内ニ於テ埋藏ノ物ヲ掘得
隱シテ官ニ送ラス及ヒ主ニ還サ、ル
者ハ官私ヲ分タス竊盜ニ準シテ論シ
一等ヲ減ス並ニ物ヲ追シテ官私ニ還
給シ主ナキハ官ニ入ル

○若シ官私地内ニ於テ埋藏ノ物ヲ掘得
隱シテ官ニ送ラサル者罪亦同シ

者ハ官私ヲ分タス竊盜ニ準シテ論シ
一等ヲ減ス並ニ物ヲ追シテ官私ニ還
給シ主ナキハ官ニ入ル

○若シ官私地内ニ於テ埋藏ノ物ヲ掘得
隠シテ官ニ送ラサル者罪亦同シ
不應為

(第百三十七号) 八年九月五日御布告

○改定律例第二百九十一條刪除

○捕亡律

徒流人逃條

(第十六号) 七年二月七日改正御布告

○主守及ヒ押解人罪囚ノ逃走ヲ覺テサル
者ハ一名ニ笞四十一名ニ每ニ一等ヲ加
ヘ罪杖一百ニ止ルノ律ヲ改メテ未決
ノ罪囚ト同シ夕主守不覺失囚律ニ依
ル

(第二十二号) 九年二月廿八日御布告

改定律例中增補第三百二條刪除

懲役人逃條例

○凡懲役終身ノ囚人逃走スル者ハ捧鎖
三日再ヒ逃走スル者ハ絞

○凡懲役終身ノ囚人逃走シ外ニ在テ又
罪ヲ犯ス者ハ懲役人又犯罪條内懲役
終身ノ囚人又罪ヲ犯スノ例ニ照シテ
科斷ス

(第二十五号) 十年三月二日改正御布告第六項

○凡懲役終身ノ囚人再ヒ逃走スル者ハ
絞改テ捧鎖十日

罪人拒捕

同

○捕吏ヲ毆テ折傷以上ニ至ル者ハ絞改

(第二十五号) 十年三月二日改正御布告第六項

○凡懲役終身ノ囚人再ニ逃走スル者ハ絞改テ捧鎖十日

罪人拒捕

同

○捕吏ヲ歐チ折傷以上ニ至ル者ハ絞改テ懲役終身

○雜事附録

(第八号) 七年四月廿五日司法省達

○無籍無産ニシテ授産場ニ在リ逃走スル者並ニ賭博ヲ企テ未夕行ハサル者及ヒ地券状ヲ遺失誤毀スル者等ノ罪名是迄及指令置候向モ有之候處詮議ノ次第之レアリ今般別紙ノ通政定候條此旨相違候事

處刑濟ノ者送籍中途ニ在リ及ヒ無籍無産ニシテ授産場ニ在リ或ハ鞠問中ニ於テ逃走スル者捧鎖一日ヲ科スル例ヲ改テ違式輕ヲ以テ論シ實斷ス賭博ヲ企テ未夕行ハサル者及ヒ博戲ノ為メ骰子骨牌ヲ持スル者ハ情ヲ量リ違式輕重ニ問ヒ並ニ贖ヲ聽ス地券証書ヲ遺失誤毀スル者ハ論スルヲ勿レ



編輯人

松本清光

宮城縣第三大區七小區米ヶ袋
上野百七十五番地寄留
東京府平民

明治十年四月
廿四日御届

宮城縣第三大區五小區長町村
二拾九番地

條此旨相違候事

處刑濟ノ者送籍中途ニ在リ及ヒ無籍
無産ニシテ授産場ニ在リ或ハ鞠問中
ニ於テ逃走スル者棒鎖一日ヲ科スル
例ヲ改テ違式輕ヲ以テ論シ實斷ス賭
博ヲ企テ未夕行ハサル者及ヒ博戲ノ
為メ骰子骨牌ヲ持スル者ハ情ヲ量リ
違式輕重ニ問ヒ並ニ贖ヲ聽ス
地券証書ヲ遺失誤毀スル者ハ論スル
ト勿レ



編輯人

宮城縣第二六區七小區米久袋
上野百七十五番地寄留
東京府平民
松本清光

明治十年四月
廿四日御届

出版人

宮城縣第二六區五小區長町村
二拾九番地
相原半治

出版人

宮城縣第二六區六小區舟丁
四拾壹番地士族
油田九一郎

賣買人

宮城縣第二六區七小區仙臺
國分町
菅原安兵衛

東 京 圖 書 館

新 門 一 三 函

一 部 四 架

類 號 二 五 八 四